



右馬のたより

秋晴れの美しい日曜日　暑め、下夏から秋にかけて
食い込み　夕景と白露と出番が　寒露に至りようやく修整
出来たかなという朝晩の寒さとなりました。今年は不作と
肩を落してしまったが条件が整わなければ絶対に出られない
という松茸の強い意志を見させていたいといった感じです。
大鹿の山では　10月18日(水)　初めての松茸の出現です
まだまた赤坂人のかわいい松茸です。そして21日
今度は成長した立派なものの、1本その周囲に
6本ほどまとめて落葉の下に、あつたようです。長男先
の満面の笑み(笑みぬぐ)
(笑みまぐ)　今季始めてのことです。クロカツ
(クロビタキなど、いくつの名を持つ)　は山ほどとれました。
湿度と気温にとりわけこだわる松茸の特性を知りました。
豊作とは言えませんが　今年も出てくれて一安心というところです。

菊のまじむいていた菊は朝霜の刺激でどうやく
開きはじめうれしいです。若い頃あまり好きでなく活け
るなんてことは無かったのですから　この年に初めておし
く思うようになり　菊花を待ちわびるようになります。

オノオレカンバヤかつらの黄、ウルシヤナナカマドの
赤が美しい時となりました。庭も明るくなりて来て2階
の奥座敷から見える黄葉が一番美しい時を迎えています。
朝のこの寒さが半分ないと変化は起きないのでしょうか。この黄葉
が霜でやられて茶色になると紅葉の深まるのですから
自然の綺はやはり厳しいものですね。

今夜は半月が大地を照らしてあのお菓子食べたい、
なんて思ひながら眺めています。10月29日の中秋の名月は
美しかったですね。今回は満月でしたか；これが毎年とは
限らないそうで次回は7年後だそうです。初めて知りました。
お月様の満ち欠けは早くてつい先日細い細い三日月を
西の空に見てきれいだと思ったらもう半月。又すぐ
満月になるのですから　なんと嬉しいこと。クールなお月見
ハイキングとちょっと違います。大鹿の山の中を見る月は
格別に美しく寒くなるこれから季節は夜空を見上げること
が何よりの楽しみとなります。

ちいちゃんにいたれたて白菜の苗とすい分大きくなり結球
するが楽しみにしています。種蒔いておくと芽が出ていいから
とかテンケンサイが収穫まで楽しいです。ジョービタキ
もやってきました。あの暑さは何処へ…？　冬の到来
です。お寒くなります。皆様どうぞお身体大切に。